

仁荷大学
アジア共同体と東アジアの相互理解
実施期間：2016年3月~6月

- 第1回 「講座の説明」
(3月03日) Jean Young Lee (仁荷大学、教授)
- 第2回 「アジア時代の到来」
(3月10日) Seung Reul Lee (延世大学、副学長)
- 第3回 「ワンアジア序論」
(3月17日) 鄭俊坤 (ワンアジア財団、首席研究員)
- 第4回 「韓国青年世代の交流プログラム」
(3月24日) Jongmi Lee (在外韓国財団、ヤングリーダー部長)
- 第5回 「東アジア青年世代の交流プログラム」
(3月31日) Ki-heon Kim (国立青少年政策研究所、上級研究員)
- 第6回 「国際相互理解とは何か」
(4月07日) Keon-su Hahn (江原大学校、教授)
- 第7回 「日本の視野からするワンアジア：中国人として」
(4月14日) Kotetsu Li (北陸大学、教授)
- 第8回 「日本の視野からするワンアジア：韓国人として」
(5月12日) Aeria Lee (早稲田大学、研究員)
- 第9回 「中国の視野からするワンアジア」
(5月19日) Chenghua Jin (上海大学、教授)
- 第10回 「中国の視野からするワンアジア：少数民族として」
(5月26日) Jinhai Piao (延辺大学、教授)
- 第11回 「アウトサイダーの視野からするワンアジア：ニュージーランド人として」
(6月02日) Changjoo song (オークランド大学、教授)
- 第12回 「前外交官の視点からするワンアジア」
(6月09日) Seyong Cho (東西大学校、教授)

● 4月21日、4月28日及び6月16日は生徒のプレゼンテーションを予定 (5月5日は休日)